

点検結果報告書（第 2 期・平成 28 年度実績版）総括（案）作成に関する  
議論のポイント

1 事業モニター意見について

H28 に実施した事業モニターの総合評価欄を該当事業の総括の中に記載。原文を活かすのが基本だが、対応済みのものや前後の内容との関係により、一部修文の上、記載している。

2 前年度報告書にある第 3 期計画への意見で措置済みの課題について

前年度報告書の中で、県民会議から第 3 期計画への課題・意見が記載されているが、それらについては、第 3 期計画に反映済みのものもあるので、課題が記載された次の段落にて、『なお、第 3 期計画では～期待したい（評価できる）。』といった形で記載している。

3 河川・水路における自然浄化対策の推進の評価方法の改善について

本事業については、事業目標として河川環境の再生が掲げられているが第 1 期及び第 2 期前半まで、水質のみで効果検証を行っていた。第 2 期途中よりこれを改善して複数の視点により事業を評価する方法を工夫し導入したので、これに対する評価を記載した。

4 2 次的アウトカム及び最終的アウトカムの評価について

前年度の議論を踏まえ、各事業の統合的指標（2 次的アウトカム）及び、施策全体の目的（最終的アウトカム）による評価について、全体総括の中で記載。

ただし、H27 総合的な評価（中間評価）の評価時点と内容的に大きな変化はないと考えられるため、同報告書より抜粋し記載している。